

## 【サスコーティング施工のご提案】

サスコーティングは特許技術を用いて、現在ご使用されている貯水槽を半永久的に延命化するサービスです。導入いただく際のメリットを下記におまとめさせていただきました。

### 1、圧倒的なコストパフォーマンス

45t タンクの更新工事では仮設タンクから産業廃棄物まで合計で 1500 万円前後かかり、20 年ほどで再更新が必要ですが、サスコーティングは 500 万円前後の一度の施工で再塗装も更新も不要です。

※ステンレス製の貯水槽も 25 年ほどで劣化するため、延命するためにご採用いただいています

※室内設置の場合は湿気で劣化するため、湿気対策としてもご採用いただいています

### 2、各大手様でも続々のご採用

今までは工業向けにご案内してまいりましたので、あまり知られていない技術になりますが、実績としては JR 東日本様、NEXCO 中日本様、JFE スチール様、長谷工グループ様をはじめ、学校、病院、工場、ホテルなど幅広いお客様にご採用いただいています。

### 3、貯水を安心安全に保つ

FRP 製の貯水槽は 10 年ほどで経年劣化から光を通してしまい、貯水の衛生面に影響を及ぼしますが、サスコーティングを施工すると光を通さず、菌の繁殖、藻の発生、錆の侵食を防ぐことができます。

※定期清掃をしても半年後には清掃前の状況に戻ってしまいます

### 4、耐震にも強い

2011 年の震災で東北にある数多くの貯水槽が割れて貯水が漏れてしまい、災害時に貯水を活用できない事例が多くありました。2009 年に二本松市の小中学校など 16 箇所にサスコーティングを施工しましたが、現在も全て問題なくご活用いただいています。

### 5、10 年保証付き

サスコーティング本部と塗料開発メーカーにて 10 年保証をお付けしています。

現時点では 38 年の実績がありますが、塗料や施工が原因での再塗装などは一切ありません。

万が一、塗装面に問題が生じた場合は 10 年後であっても対応させていただきます。

### 6、ご使用いただけている「今」だからサスコーティングが適用

経年劣化や震災でパネル破損などが起きてからでは、サスコーティングは適用されません。

新品の貯水槽に施工すると母材を新品のまま維持できますし、25 年経過していても、現在ご使用できていれば、サスコーティングを施工することで強度を上げて延命が可能です。

何かご不明点などありましたら、何なりとお申し付けください。

